

山高定時制だより

定時制教員からの「贈る言葉」

校長先生

ご卒業おめでとうございます。

実は今回卒業される皆さんと同じ時に、私も犬山高校にやってきました。入学式で、みなさんに「将来を見通して何をすべきか考えて行動してほしい」「周りの人と良く相談してほしい」とお願いしました。実践できましたか。この3年間はいろいろな出来事があったと思いますが、あっという間だったなあ、と感じていることでしょう。後から振り返れば、これからの人生もきっとそうだと思います。だからこそ今を大切に、自分を信じ、みんなと協力して幸せな未来を築いていくことを心から祈っています。元気でね。

3年生副担任

ご卒業おめでとうございます。

期待と不安を抱きスタートした学校生活も終りを迎えました。昼間はアルバイト、夕方からの学校と濃密な3年間を過ごしましたね。これからが、人生のスタートです。山高で身につけた粘り強さとコツコツと努力する姿勢を武器に、どんな困難に直面しても、一人で悩まずいろいろな人に相談して、一つ一つ壁を乗り越えてください。最後に、多くの苦楽をともに過ごした仲間を大切にしてください。

3年生副担任

みなさん3年間を振り返ってどうでしたか？楽しかったことが多く浮かべば嬉しいのですが、苦しくつらい日々を過ごしたこともあったのではないのでしょうか。ただ、いくつもの試練を乗り越えたみなさんは大成しましたね。「3年生は素晴らしい！」という声を多く聞き、これまで見守ってきた私としても誇らしい気持ちです。

4月からは新しい生活が始まりますね。新しい環境に慣れるまでは大変かと思いますが、心と体の健康を第一に過ごしてくれればと願っています。ご卒業おめでとうございます。



3年生担任

ご卒業誠にありがとうございます。

3年前、皆さんに初めて会った日をまざまざとも思い出します。みんな緊張した面持ちで、34名と大所帯で、日本語を頑張る人が10名と多かった印象が残っています。私も入学式には英語で「Anxiety is the same for everyone. (不安はだれでも同じ)」という、張り紙を持っていました。覚えていませんか？

卒業する9名は本当によく頑張ったと思います。山あり谷ありの学校生活を無事終えました。素晴らしい。

これまで支えてもらって側だったかもしれませんが、今度は社会を支える側として、強く生きていってほしいと思います。感謝の心を忘れないようにね。

卒業おめでとう



ねんせいたんになん
2年生担任

3年生の授業に行く時間が一番幸せだったかもしれません。授業もしながら、雑談もたくさんしたことはいい思い出です。どんなことにもノリのいいみんなは最高です。

あんまり、人生についてのアドバイスはできませんが、こんな僕でも何とかなってますから、安心して下さい。笑 なので、考えすぎず自分らしく生きてください。一つ助言するなら、可愛がってもらえる人であってほしいです。みんな卒業おめでとう！

ねんせいたんになん
1年生担任

ご卒業おめでとうございます。皆さんは初任の私にも気さくに話してくれて本当にうれしかったです。授業も積極的に取り組んでくれたので、皆との授業が毎回楽しみでした。

卒業後はそれぞれの進路に進んでいかれますが、どこに行っても皆さんなら大丈夫だと思います。いつも笑顔&素直な気持ちでいろんな人と関わってください。時々犬山高校で過ごした3年間を思い出してね！

ねんせいふくたんにん
2年生副担任

去年の4月「はじめまして」をして、もう「卒業おめでとう」の時期になるなんてあっという間ですね。犬山高校のことを何もわからない僕に対して、3年生の皆さんが「先輩らしく、」教えてくれました。本当に助かりました。ありがとうございます。卒業してもその優しさをもって社会で活躍してください。君たちから教わった「犬山高校らしさ」、と優しさを、来年の新入生や在校生に伝えられるように、僕も頑張りますので、皆さんも頑張ってください。卒業おめでとう！！

ねんせいふくたんにん
1年生副担任

ご卒業、おめでとうございます。皆さんにはただ一つだけ「可愛げは世界を救う」、この言葉を送りたいと思います。そういう生き方をすれば、ピンチの時にあなたを助けてくれる人が必ず現れることでしょう。人と人との繋がりを大切に、これからも笑顔が溢れ、愛嬌のある、そんな可愛げあって「人から愛される人生」を送ってください。3年間を通して日々成長していった皆さんのことは、責任をもって後輩達に伝えていきますね。

ねんせいふくたんにん
1年生副担任

私は、犬山高校の先生たちの中で唯一の「3年生」。同時に赴任した先生もおらず、とても不安でした。みなさんも入学したころは同じ気持ちだったことでしょう。そんなこともあってどこか親近感を覚えていました。ただ、「同学年」の私たちの間に、一つだけ違うことがあります。それは、犬山高校での3年間を過ごし、間違いなくみなさんの方が大きく成長したということです。できなかったことがたくさんできるようになりましたね。本当に感心します。そんなみなさんなら、つらいことがあっても大丈夫。「無難」な人生じゃつまらない、困難にどんどん立ち向かって「有難う」であふれる人生を全力で楽しんでいってください。卒業おめでとう。

へんしゅうこうき
編集後記

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。わたくしの3年生の印象は、「なんでも意欲的に取り組むことができる学年」です。それぞれ進む道は違いますが、これからも、どんなことにも一生懸命に、意欲的に取り組んでほしいと思います。

この山高だよりには、先生たちからのあたたかいメッセージが載っています。困ったとき、迷ったときに読み返し、元気を出してくれると幸いです。これからもファイトだ！ (教頭)

